令和２年７月１日

学校関係者各位

一般社団法人Glocal Academy

理事長　岡本　尚也

（公印省略）

(公印省略)

Oxford × Glocal Academy課題研究ワークショップについて（御案内）

時下，皆様におかれましては御清祥のこととお喜び申し上げます．

さて，九州圏内の高校生・教員の方々を対象に，課題研究に関するワークショップを実施いたします．総合的な探究の時間に代表される探究的な学びの中で行われる課題研究は進路選択，大学入試においても重要な位置を占めるようになりました．

本研修会では，様々な社会や学術における課題について広く学びながら， Oxford大学大学院の学生や卒業生らを中心とする高い専門性とグローバルな視野を持った学生との知的な交流・課題研究のオンラインを活用した直接指導を通して，実践的に上記の資質･能力を伸ばすことを目的とします．

また，教員向けにも実際の指導方法の研修および実際の指導をご見学頂きます．ご希望があれば実際に課題研究をご体験頂きます．

今年度は新型コロナウィルスの影響に伴い，県外からの講師招聘は行わない他，例年の宿泊形式ではなく，通学形式で行います（詳細はこちら公文および弊社HPをご覧ください．）．また， 感染防止に向けた対策を行いますのでご協力の程よろしくお願い申し上げます．

つきましては，本研修会の趣旨を十分御理解の上，貴校生徒・教員の方々の参加に御配慮をいただきますようよろしくお願い申し上げます．

**Oxford × Glocal Academy課題研究キャンプ実施要項**

【連絡先】

　〒890-0051　鹿児島県鹿児島市高麗町9-20

 　一般社団法人Glocal Academy

担当：岡本尚也

TEL 090-5289-0857　FAX 099-256-2444
　　HP: http://glocal-academy.or.jp/

Email: info@glocal-academy.or.jp

１　目　的　オックスフォード大学，大学院等にて世界レベルの研究を行っている学生らとのオンラインを活用した課題研究ワークショップを通じて，探究的な学びを実践的に行うことを目的とする．

２　主　催　一般社団法人Glocal Academy

３　期　日　令和２年８月１日（土）～８月２日（日）

４　場　所　鹿児島修学館

 　　　　　　〒890-0023 　鹿児島市永吉二丁目9番1号 電話　099-258-2211

参加費　一人 8,000円 （教員，生徒同額，教員の引率義務はありません）

（教材費，昼食代等含む）

６　日　程

|  |  |
| --- | --- |
| ８月１日（土） | ８月２日（日） |
| 9:159:30～10:3010:40～12:0012:00～13:0013:00～14:3014:30～17:0017:00～18:00 | 集合開会式課題研究実施①昼食オンラインディスカッション①課題研究実施②中間発表 | 場所大講義室（2F）大講義室大講義室，図書室，PCルーム，大講義室,図書室，PCルーム， 大講義室 | 9:159:30～11:3011:30～12:3012:30～16:0016:00～17:3017:30～18:00 | 集合オンラインディスカッション②昼食課題研究の実施・発表準備最終発表閉会式 | 場所大講義室図書室，PCルーム，大講義室大講義室図書室，PCルーム，大講義室大講義室 |

　＊議論は主に日本語または英語を使用し，発表は英語にて行います．

　＊宿泊される場合はご自身にて宿泊の手配（費用は自己負担）をお願いいたします．

７　参加者　Oxford大学，大学院生，卒業生等　５名

　　　　　　（参加者の詳細については，下記１１をご覧ください）

８　対象　　課題研究や探究活動に興味のある高校生及び教員　５０名程度

９　持参品

辞書（英和・和英．電子辞書が望ましい），筆記用具は必ず持参して下さい．服装は動きやすい格好（ポロシャツ・ジャージ等）で構いません．

１０　申し込み方法

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 分類 | 申し込み書類 | QRコード |
| 生徒の申し込み（すべて個人単位で申し込んでください） | 以下URLもしくはQRコードから生徒用申込フォームを**7月29日までに提出**の上、**別紙１は当日持参**<https://forms.gle/zZETEXzA7iUXg8Zo6> |  |
| 教員の申し込み（引率の場合も含む） | 以下URLもしくはQRコードから教員用申込フォームを**7月29日までに提出**の上、**別紙２は当日持参**<https://forms.gle/yyMv4aTGtthaqCsPA> |  |

１１　留意事項

1. 研修中の事故，病気等については，応急処置等は責任をもって行いますが，その後は参加者の保護者の責任となります．
2. 持病および食物アレルギー等のある生徒は事前に別途お知らせください．
3. 可能な限り，全ての日程に参加してください．
4. **１３新型コロナウィルスへの感染予防についてを必ずお読みください．**

１２　参加予定者

　今年度は新型コロナウィルスの影響から，鹿児島県外からの講師の招集は行いません．以下の講師が実際に参加し，表のようなメンバーがオンラインディスカッションや発表の際に参加する予定です．

**当日参加するメンバー（全員県内在住，または鹿児島に帰省し2週間以上経過）**

・工藤 春華（厚生労働省子ども家庭局母子保健課 課長補佐）

京都大学文学部卒，オックスフォード大学 公共政策学修士，ロンドン大学 政治学修士

厚生労働省では外国人労働者対策や子育て支援などを担当．留学中は、主に政治学を専攻．

・青山 泰司（鹿児島県財政課長）

東京大学法学部卒，オックスフォード大学 公共政策学修士，ロンドン大学 政治学修士

鹿児島県の財政運営と予算編成を担当．留学中は、主に公共政策学を専攻．

・早﨑 綾（早稲田大学文学研究科博士後期課程在籍）

国際教養大学国際教養学部卒，バーミンガム大学 教育学・英語教授法修士．現在大学院で英語学習者心理の研究を行っている．

・岡本 尚也（Glocal Academy代表理事，物理学博士，略歴は公文最後を参照）

・過去の高校生国際シンポジウム入賞者（Teaching Assistant）

谷口 智海（東京大学教養学部，第二回高校生国際シンポジウムグランプリ）

岩元 美月（国際教養大学国際教養学部，第二回高校生国際シンポジウム優秀賞）

中村 響（東京外国語大学，第二回高校生国際シンポジウム最優秀賞，第三回優良賞）

児玉 青莉（鹿児島大学農学部，第三回高校生国際シンポジウム最優秀賞，Global Link Singapore2018第3位）

宮下 彩寧（国際教養大学国際教養学部，第四回高校生国際シンポジウム最優秀賞）

**オンライン参加予定者例（過去の参加者となります）**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **Name** | **University** | **Country** | **Research Topic** |
| Nicolas du Bois | University of Cape Town B.Soc.Sci (PPE); University of Oxford M.Phil (Modern Japanese Studies) | South Africa | Japanese Business, ODA and FDI in Africa |
| Chiara Comastri | Ca' Foscari University of Venice BA in Japanese Language/Culture, Osaka University MA in Literature and Environment, University of Oxford MSc Modern Japanese Studies | Italy | Modern Japanese Intellectual History, Power, Knowledge and Resistance in Postwar Social/Cultural Movements, Civic Activism |
| Caixia Mao | Waseda University (B.A. International Liberal Studies); University of Oxford (M.Phil. Development Studies) | China | International Development, Sustainable Consumption and Production, Sustainable Lifestyles |
| Wakana Liberatori | Akita International University / Aarhus University (BA Global Studies), University of Oxford (MSc in Modern Japanese Studies) | Japan | Teaching Japanese as a Second Language, Bilingual Education |
| Michael Hofmeyr | University of Stellenbosch (BA Hons. Language and Culture); University of St Andrews (MA European Humanities); University of Oxford (MSc Modern Japanese Studies) | South Africa | Second Language Acquisition, Sociolinguistics, Teaching English as a Foreign Language |

１３ 新型コロナウィルスへの感染予防について

　本会では，新型コロナウィルスへの感染予防のため，以下のような対策を行います．ご協力の程よろしくお願い申し上げます．

①感染予防

・入場時の入口の手指アルコール消毒にご協力ください．

・空調機と併用の上，換気を強化しています．

・マスクまたはフェイスシールド、手袋を着用してご案内、ご対応をさせていただきます．

・ 当日参加する全てのメンバーは当日に検温を行い、発熱等の症状等がある場合は参加いたしません．

②参加をご希望される方へのご協力のお願い

以下に該当する方はご参加頂けません．
・37.5度以上の発熱がある（参加当日の朝に検温を行ってください）．
・咳、呼吸困難、全身倦怠感、咽頭痛、鼻汁・鼻閉、味覚・嗅覚障害、眼の痛みや結膜の充血、頭痛、関節・筋肉痛、下痢、嘔気・嘔吐の症状がある．
・新型コロナウイルス感染症陽性者との濃厚接触があった．
・過去２週間以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国・地域への訪問歴、及び当該在住者との濃厚接触があった．

マスクを着用されていない方はご参加いただけません．館内では常時マスクの着用をお願いいたします．

こまめな手洗い、手指消毒、[「咳エチケット」](https://www.kantei.go.jp/jp/content/000059528.pdf)の励行をお願いいたします．

**感染の拡大等，状況によっては中止となる可能性もございますので予めご了承ください．フォームにご記入いただいた連絡先にご連絡させて頂きます．**

１４　企画・司会進行・運営責任者

一般社団法人Glocal Academy 理事長　岡本尚也

1984 年、鹿児島県に生まれる．慶應義塾大学理工学部卒、同理工学研究科修了後、ケンブリッジ大学にて物理学博士号を取得．その後、オックスフォード大学にて日本学修士号を取得．ケンブリッジ大学在学中の研究成果がNature Materials 等、世界トップジャーナルに論文が掲載された．現在は一般社団法Glocal Academy 代表理事．社会や学術における諸課題を研究的手法を用いて解決する事を目的とし、後進の育成やそれら課題に取り組む個人及び企業・団体を支援している．著書「課題研究メソッド（新興出版啓林館）」，東洋経済オンライン「英国流創造と学びの技法」等．

【連絡・送付先】

　〒890-0051　鹿児島県鹿児島市高麗町9-20

 　一般社団法人Glocal Academy

担当：岡本尚也

Email: info@glocal-academy.or.jp

TEL 090-5289-0857　FAX 099-256-2444
　　HP: http://glocal-academy.or.jp/

（別紙１）

**「Oxford × Glocal Academy課題研究キャンプ」参加申込書**

**（生徒申し込み用）**

**・開催案内に記載された留意事項を了承の上，令和2年度の「Oxford × Glocal Academy課題研究キャンプ」に生徒の参加を申込みます．**

**・主催者による写真・動画撮影，ならびに記録冊子やWebサイトにおける写真や動画の使用を了承します．**

令和　　　年　　　月　　　日

（参加生徒）

学校名・学年　　　　　　　　　　氏名

保護者氏名 　　　　　　　　　　　　　印

（別紙２）

**「Oxford × Glocal Academy課題研究キャンプ」参加申込書**

**（教員申し込み用）**

**・開催案内に記載された留意事項を了承の上，令和2年度の「Oxford × Glocal Academy課題研究キャンプ」に参加を申込みます．**

**・主催者による写真・動画撮影，ならびに記録冊子やWebサイトにおける写真や動画の使用を了承します．**

令和　　　年　　　月　　　日

学校名　　　　　　　　　　 　　　　氏名 　　　　　　　　　　　　　印